

両面印刷

講座を実施する事業者名を記載

受講生No.は事業者が記載するので、
受講生の記載は不要

受講生No. 10

令和 6 年 4 月 12 日

受講料助成申込書

本人が手書きで記載

令和 6 年度東京都国際手話普及促進事業補助金交付要綱の規定に基づき、確認事項を理解した上で、必要書類を添付し、下記のとおり受講料助成を申し込みます。【本人直筆】

フリガナ	タナカ タロウ
氏名	田中 太郎
住所	東京都新宿区西新宿2-
メールアドレス	tokyo.kokusaisyuwa@
受講者区分	☒ 都内在住 ☐ 都内在勤 ☐ 都内在学 ※裏面を参考に該当区分の書類を提出してください。

該当する受講者区分を選択
※「都内在勤・在学」の場合
であっても、「都内在住」に
該当する場合は、「都内在
住」区分を選択してください。

チェックしてください

【確認事項】（確認後口をのべ願います）

- ☒ 2025年に東京で開催される東京2025デフリンピック（以下「大会」という。）において、国際手話人材やボランティア等、大会運営に参画する意思があります。
- ☒ 大会の国際手話人材やボランティア等の募集に際し、氏名及びメールアドレスを東京都生活文化スポーツ局及び大会運営組織（一財）全日本ろうあ連盟、（公財）東京都スポーツ文化事業団）に提供することに同意します。（氏名及びメールアドレスは、東京都生活文化スポーツ局において適切に管理し、本目的以外では使用しません。）

講習会名 (コース名)	〇〇〇〇 コース				
講習会区分	☒ 国際手話技術の習得を目標とした講習会（補助率：1/2） ☐ 国際手話通訳スキルの習得を目標とした講習会（補助率：全額 ※）				
講習期間	令和 6 年 5 月 1 日 ~ 令和 6 年 8 月 31 日 ※上記期間と重複する他の講習会に本助成を申込みはできません。				
受講料 (A) (※1)	40,000 円	補助率 (B)	1/2・全額 (※2)	助成申請額 (A×B)	20,000 円

(※1) 助成対象となる受講料は、1時間あたり2,000円×総講習時間を上限とします。

(※2) 全額助成を申請しても、講習会終了時の修得確認テストで講習会目標

【補助事業者記入欄】

講義 回数	10 回	出席 回数	8 回	修了 要件	可/不可	確認 (※1)	達成/未達成
助成対象 受講料 (A)	40,000 円	補助率 (B)	1/2・10/10 (※2)	助成額 (A×B)	20,000 円	振込 手数料	165 円

(※1) 国際手話通訳スキルの習得を目標とした講習会の場合のみ。

(※2) 修了要件が可で、修得確認テストの結果、講習会目標を達成した場合は全額、未達成の場合は1/2補助

青字部分は事業者が記入するため、
受講生の記載は不要

両面印刷

受講料助成に必要な書類

本人確認書類及び受講者区分（都内在住、在勤、在学）を確認する書類が必要になります。
該当する箇所に□し、必要書類がある場合は補助事業者に提出してください。

- 1 令和6年度の本助成申込の状況と
- ☒ 今年度の申込は初めての方（令和5年度に提出した書類を含む）
⇒2に進んでください
- ☐ 2回目以上の申込みの方
- ☐ 既に提出した本人確認書類及び都内在住・在勤・在学を確認する書類に変更はない
⇒追加書類の提出は不要です
- ☐ 既に提出した本人確認書類及び都内在住・在勤・在学を確認する書類に変更がある
⇒2, 3に進み、変更がある書類を提出してください。

今年度、助成申込書と必要書類を提出した場合、
以前提出した内容に変更がなければ、再度の提出は不要です。

2 本人確認書類

該当する受講者区分に必要な書類を提出してください。

	区分	主な例	
☒	区分A 官公署が発行した身分・資格 証明書（顔写真付き）の写し	運転免許証、マイナンバーカード（表面）、在留カード、身体障害者手帳、パスポート	・いずれか1点 ⇒ 3へ
☐	区分B 官公署が発行した身分・資格 証明書（顔写真なし）の写し	国民健康保険・健康保険・船員保険・介護保険又は後期高齢者医療の被保険者証	・区分Bから2点 ⇒ 3へ ・1点のみの場合 ⇒ 区分Cへ
☐	区分C A・B以外の特定の本人名義 の書類の写し	国税又は地方税の納税通知書、公共料金領収書、法人が発行した身分証明書（顔写真付）、学生証（顔写真付）	・区分Bに加え1点 ⇒ 3へ ※区分Cのみ2点不可

3 受講者区分に応じた確認書類

※複数区分に該当する場合は、番号が小さい区分を優先（例：都内在住・都内在勤の場合は①）

① 都内在住

☒	本人確認書類に都内住所の記載がある → 追加書類不要	
☐	本人確認書類に都内住所の記載がない →本人の名前、都内住所の記載がある書類（写し）の提出が必要	【提出物名を記載】

② 都内在勤

勤務先 名称	
勤務先 住所	
都内在勤証明書類 （いずれか1点）	☐ 在勤証明書（勤務先の住所が記載されているもの） ※任意様式可 ☐ 社員証（勤務先の住所が記載されているもの）の写し

③ 都内在学

通学先 名称	
通学先 住所	
都内在学証明書類 （いずれか1点）	☐ 学生証（通学先の住所が記載されているもの） ☐ 通学証明書（通学先の住所が記載されているもの） ※任意様式可